授業科目	＊基礎英語(B クラス)					実務家教員担当科目	-
単位	1	履修	必修	開講年次	1	開講時期	前期
担当教員	林　　裕二						
授業概要	1. 担当教員が指定したテキストに取り組む。 2. 英語を声を出して読むことができるようになるトレーニングをする。 3. 対面授業で行う。なお、E learning 等に慣れるため、情報処理演習室を使うこともあります。 4. 音声入力の基本を学ぶ。						
授業形態	講義				授業方法		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1　辞書を使って比較的長い文の読解ができる。
理想的レベル	1　辞書を使わずに比較的長い文の読解ができる。

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	50%	
小テスト	20%	
レポート	20%	
発表（口頭、プレゼンテーション）		
レポート外の提出物	10%	
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	T011601J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
テキストの予告課題をしておく。	1

授業計画	
第 1 回	オリエンテーション 大学での英語の学習方法の基本を学ぶ
第 2 回	テキストの該当箇所の和訳をする。 多読の方法を学ぶ。Self-Introduction
第 3 回	テキストの該当箇所の和訳をする。 多読における語彙力増強について学ぶ。 Hobbies

第 4 回	テキストの該当箇所の和訳をする。 多読の英会話への応用を学ぶ。 Food and Exercise
第 5 回	テキストの該当箇所の和訳をする。 速読の方法を学ぶ。 Sports (Rugby)
第 6 回	テキストの該当箇所の和訳をする。 英文の流れのつかみ方を学ぶ。 Love and Marriage
第 7 回	テキストの該当箇所の和訳をする。 読解のリスニング力への応用を学ぶ。 Weather (Typhoons)
第 8 回	テキストの該当箇所の和訳をする。 読解の英作文力への応用を学ぶ。 Tourism
第 9 回	テキストの該当箇所の和訳をする。 動詞句の訳し方を学ぶ。 Social Issues
第 10 回	テキストの該当箇所の和訳をする。 副詞句の訳し方を学ぶ。 Study Skills
第 11 回	テキストの該当箇所の和訳をする。 自然な日本語訳ということを学ぶ。 Health and Welfare
第 12 回	テキストの該当箇所の和訳をする。 法を学ぶ。 Environmental Issues
第 13 回	テキストの該当箇所の和訳をする。 関係詞を含む文章の訳し方を学ぶ。 Languages

第 14 回	テキストの該当箇所の和訳をする。 不定詞を含む文章の訳し方を学ぶ。 Guide to Foreign Countries
第 15 回	前回までの確認・まとめ　テスト
テキスト	1.共通テキスト： パワーアップ・イングリッシュ〈入門編〉 著者： JACET リスニング研究会 出版年: 2021　　ISBN: 9784523185239 判型・ページ数　B5・72 ページ 定価　　1,980 円（本体 1,800 円＋税） 音声ダウンロード 2.共通テキスト：カラー版 TOEIC テストに でる順英単語　河上 源一（著） ブルース ハード（監修） Bruce Hird（原著）　詩出版社：Kadokawa　ISBN-10 ： 4046025476　ISBN-13 ： 978-4046025470 ＊このテキストは、最初からｐ184 までがこの授業の範囲です。 授業最初の小テストで使います。これに遅れたら「遅刻」となります。共通テキストは、後期の応用英語でも使います。 ＊改訂版でも旧版でもどちでも大丈夫です。 ＊このテキストは、定期テストで使います。後期の応用英語でも使います。 ３．配布プリント
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	1.本学の図書館にある多読教材 2.ＮＨＫのラジオ英語講座 ：中学生の基礎英語、ボキャブライダー、ラジオ英会話～ハートでつかめ！英語の極意、英会話タイムトライアル、エンジョイ・シンプル・イングリッシュ、ビジネス英語、ニュースで学ぶ「現代英語」等は続けて利用すると効果的です。 3.TED: Technology, Entertainment and Design（人気の講演動画オンライン） 英語字幕、スピード調整できます。 4.Storyline Online（https://www.storylineonline.net/）英語圏の子ど向け物語をハリウッドスターが朗読。字幕、スピード調整できます。 5.YouGlish（https://youglish.com/）単語の発音を実際のスピーチで聞けます。
課題に対するフィードバックの方法	日頃の授業の課題について辞書を使い、丁寧に調べるという地道な取り組みが大事です。E-Learning と多読については、入学後のオリエンテーションで説明します。小テストに遅れたら、遅刻となります。延着証明がある場合は、受験可能です。小テストは採点後、返却します。多読レポートは添削をして、返却をします
学生へのメッセージ・コメント	評価割合の試験（50）は、期末テストが 50 です。 多読の Report は、毎月少なくとも 1 回分は出すこと。授業期間の最終月（７月）に新規に 3 週以上分をまとめて出すと、10 点満点内での評価となります。 次の人を表彰します。CHIeru の学習マイル数が多い人、英語の多読のページ数が多い人、またページ数も多くてレベルの高い本を読んだ人。E Learning（CHIeru)用にマイク付きイヤホン等をご用意ください。

＊基礎英語(B クラス)

	マルチメディアイングリッシュ基礎と同時履修する場合、チエルの学習マイル数は二重にカウントすることはできません。それぞれの科目の求めるマイル数を獲得してください。